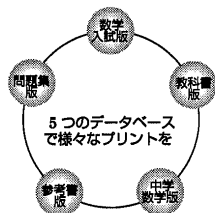


Studyaid DB information vol.19

新課程を迎え Studyaid 数学シリーズのラインナップも更に充実し、ますますプリント作成の世界が広がりました。

今回は、2003年版の新機能「一気に検索」のご紹介です。



一気に検索とは

これまで、データベースの切り替え機能により、複数のデータベースの問題を1枚のプリントにまとめることができました。しかしながら、データベースの種類が増えると、この切り替えが、必ずしも楽な作業とはいえません。そこで登場したのが、今回の「一気に検索」機能です。

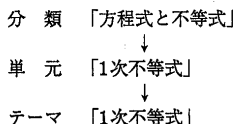
これは、中学校、高等学校のすべての範囲にわたって共通の目次をもたせることで、データベースの種類^(*)によらず、ほしい問題をすべて検索してしまうのです。

もちろん、データをハードディスクにインストールする必要がありますが、検索までの操作はこれまでと全く同じです。

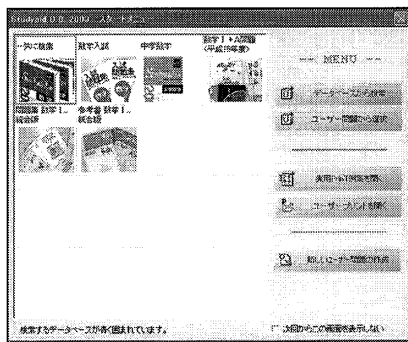
1次不等式の問題を一気に検索してみる

指導要領の改訂により、これまで中学校の範囲であった1次不等式が、高等学校にあがってきました。したがって、不等式の解法が中学校では全く未習のため、1次不等式の解法の問題だけをたくさん集めたプリントが欲しい、といったことも起こるでしょう。

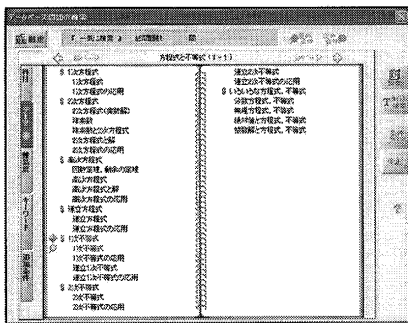
こんなときは、目次を切り替え、



と進むだけで、お手持ちの1次不等式に関する問題を、一気にすべて選び出すことができます。まずは、右に示した一気に検索画面とその目次の一部をご覧ください。^(**)



スタートメニュー：お手持ちのデータベースが明示されます



目次の一部：1次不等式の解法を検索する

(*) 対象となるデータベースは、「2003大入学入試版」、「2003中学数学版」と新課程用「教科書版」、「参考書版」、新課程用「問題集版」です。大入学入試版、中学数学版については、お手持ちの過去の入試データすべてが対象となります。

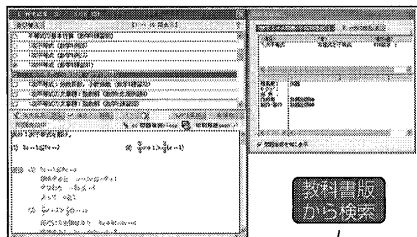
(**) 掲載された画面は開発中のもので、一部出荷時のものと異なる場合があります。

プリント作成までの流れを比べてみる

従来のデータベース切り替えと、今回の一気に検索を比較した場合、問題選択の流れはどう変わるのでしょうか。ここでは、数学I+Aの「教科書版」

●データベース切り替えの場合

検索して問題選択



レイアウト
データベース切り替え
検索して問題選択

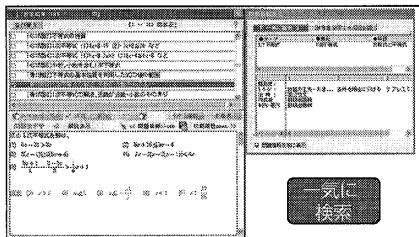
を繰り返す。



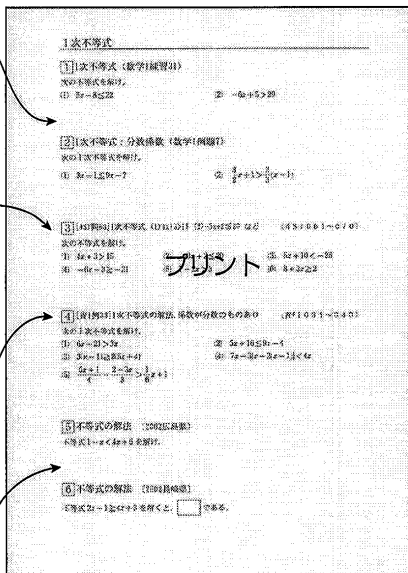
「問題集版」, 「参考書版」それと「2002年版中学数学」から、1次不等式の解法に関する問題を選択する場合を例にとり、その流れを見ることにします。

●一気に検索の場合

検索して問題選択



レイアウト
完成

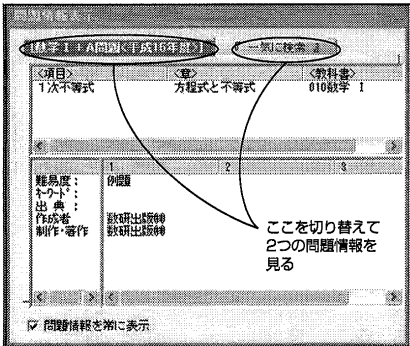


完成

2つの顔をもつデータ

一気に検索の対象となるデータには、新たに一気に検索用の情報が付加されるだけで、各データベース固有の情報も、従来通り当然もっています。一気に検索では、大学名や出題年度を指定して検索することはできませんが、これら固有の情報は、検索結果一覧の問題情報画面で、一気に検索用の情報と合わせて、これまで通り見ることができます。このように、一気に検索の対象となる問題は、2つの顔をもつわけです。

問題情報画面



その他の条件

一気に検索では、各問題に
各問題のレベルを示す **難易度**
収録元のデータベースや書籍名を示す **出典**
問題を選択する際に参考となる **キーワード**
が付されますので、これらの条件による問題の絞り込みも可能です（キーワードは、すべての問題につくとは限りません）。
ところで、一気に検索の場合、複数のデータベースの問題を一度に検索しますので、一気に検索の対象となるデータベースが多ければ多いほど、検索される問題も当然多くなります。しかしながら、これはこれで悪くはないのですが、検索された問題が多すぎるのも、いざ問題を選択しようとした場合に、必ずしも都合がよいとは限りません。そこで、一気に検索のキーワードには、問題のキーを示す通常のキーワードの他に

(検索キーワード) 代表的な問題をセレクト

を設け、代表的な問題だけを選択できるようにしました。この対象となるのは、教科書の例、例題や、問題集の*印問題などですから、一通りの問題を集めたプリントを作成するのに、とても便利なキーワードといえます。

学年をまたがって検索

たとえば、2次方程式は

中学校で 因数分解できる範囲

数学 I で 解の公式を含め実数解の範囲

数学 II で 複素数の範囲

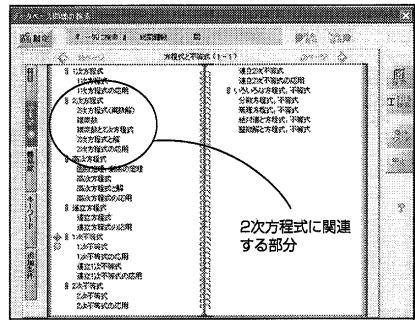
のように、複数の学年にまたがって学習することになります。

一気に検索の目次では、これらはすべて

「方程式と不等式」

に分類されますから、これら2次方程式の問題も、すべて一度に検索することができます。

目次の一部



数学 II + B 関係のデータベースも、来春にはすべてが揃います。

これからの *Sudayidan* 数学シリーズにもどうぞご期待下さい。